



近赤外線カメラによる気流の可視化

ガラス窓越しで気流を可視化できます。

赤外線カメラによる気流の可視化技術

- 当社独自の赤外線気流可視化システムに、新たに**近赤外線帯**を利用したものを加えました。高温環境下※での気体の流れが可視化できます。
- これまでは不可能でしたが、近赤外線はガラスを透過するため、**ガラス窓越し**で炉内の気流の状態を観察できます。
- 近赤外線カメラは**小型軽量・安価**で、レンズも豊富に選択できます。そのため現場測定に適しており、工業炉内の気流可視化のみならず、溶接時に発生するヒュームの定量化や、工業炉から発生する排熱の監視など、高温の流れの可視化に有効です。

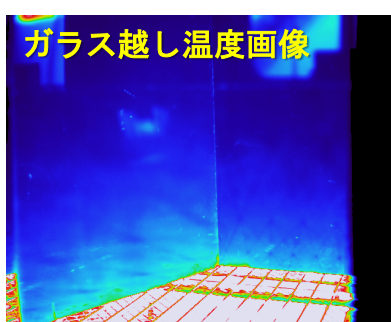
※約200℃以上の気流が対象になります。



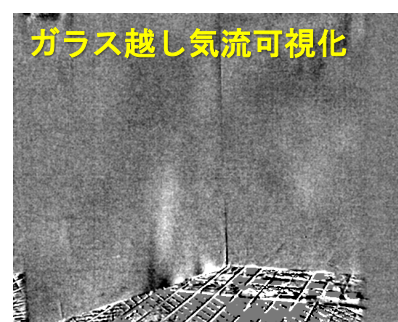
ガラス窓越しでの気流の可視化



恒温槽



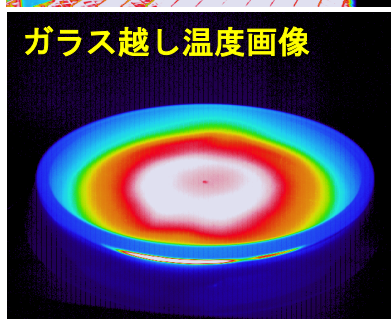
ガラス越し温度画像



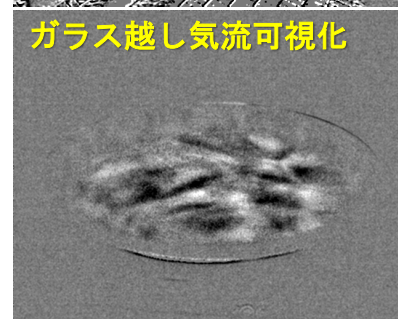
ガラス越し気流可視化



ホットプレート



ガラス越し温度画像

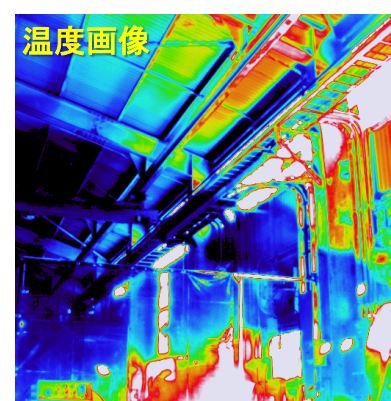


ガラス越し気流可視化

高温の流れの可視化



溶接ヒューム



温度画像



ヒューム可視化



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2022 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。